



2019年3月11日

株式会社リクルート北海道じゃらん

2018年 道内人気観光地調査

(「北海道じゃらん」の読者を対象に道民の道内旅行の動向を把握する調査)

- 過去1年間の旅行回数では、日帰り旅行が微減傾向
- 過去1年間の道内旅行先では、2年連続で「定山溪温泉」が1位を獲得
- これまでに行って良かった旅行先では、1位「函館」2位「湯の川温泉」
- 行ってみたい旅行先では、離島が19年連続上位5位を独占

株式会社リクルート北海道じゃらん(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:内海 裕晃)は、この度「北海道じゃらん」の読者1,117名を対象に「2018年道内人気観光地調査」を実施しました。この調査は、観光などを目的とした道民の道内旅行動向を把握するために行っており、出張・帰省・修学旅行などを除いたレジャー旅行の動向を調べています。2018年(2017年11月~2018年10月)の旅行実態について調査し、今年で20回目の実施となります。主な調査結果は以下の通りです。

TOPICS

過去1年間の道内旅行について(2017年11月~2018年10月)

※出張・帰省・休憩等の短時間の立ち寄り含まず

●【道内旅行回数】

日帰り旅行実施率は88.8%、1泊2日旅行実施率は89.8%、2泊3日以上旅行実施率は43.9%。

●【道内旅行での同行者】

「夫婦」が28%で最も多く、「子供と一緒に」が20.2%、「カップル」が18%と続く。

●【道内旅行の目的】

昨年から引き続き「温泉や露天風呂」が1位、「地元の美味しいものを食べる」が2位に。「温泉や露天風呂」目的で訪れる旅行先1位は、<定山溪温泉>で昨年同様。「地元の美味しいものを食べる」では、昨年2位の<函館>が1位となった。

●【これまでに行って良かった旅行先】

<函館>が昨年2位から1位に。昨年6位の<湯の川温泉>も2位にランクアップするなど、函館方面の人気が高い。<洞爺湖温泉>が、昨年7位から3ランクアップの4位を獲得。

●【これまでに行って「もう一度行きたい」と思う旅行先】

昨年から引き続き<函館>が1位に。<湯の川温泉>も昨年4位から今年は2位を獲得し、こちらも函館方面のリピート意向が高い結果となった。

●【憧れの旅行先】

今年も上位5位を離島<利尻島・礼文島・天売島・焼尻島・奥尻島>が独占。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート北海道じゃらん 西村麻衣子

TEL: 011-219-2511 E-mail:koho_rhj@hokkaido-jalan.co.jp